

## 取説

## 867型 完成品

### [1] 特 徴

2つの時刻を表示する事ができますので、海外旅行などの時刻を設定すれば 面倒な時差計算の必要がありません、又文字板や24時間表示部には**N夜光**(高性能蓄光性夜光)を使用により暗がりでも時間を知ることができます。

### [3] 外観と時刻合せ概略案内

#### 各部の名称と時間の見方について



図示では、時針をパリ時間に、24時間針を日本時間に設定してあります。  
この場合、表示されている時刻は次のようになります。

|      |                |                          |
|------|----------------|--------------------------|
| 日本時間 | 18時8分35秒       | 24H針が指している、時計ケース上面の数字を読む |
| パリ時間 | 午前<br>10時8分35秒 | 時針の指している、文字板上の数字(時字)で読む  |

※分針と秒針は2つの時刻に共通です。

※パリと日本の時差がー8時間のとき。

### [4] 使用方法

#### 時刻の合わせ方

この時計は、2つの時刻を表示する事が出来ますが、24時間針を使って合わせた時刻を「基本になる時間」としています。  
まず、自分の生活基盤になる時間(日本の場合は日本時間)を、24時間針を使って時刻合わせしてください。

##### 設定例

日本に生活基盤を持っている人が、ニューヨークへ旅行するに当たって、日本の現在時刻とニューヨークの現在時刻を合わせる場合。

●日本の現在時刻：18時00分00秒 ニューヨークの現在時刻(サマータイム)：午前5時00分00秒

時刻合わせは、1.秒針/24時間針/分針、2.時針の順に行ってください。

1.秒針/24時間針/分針を日本の現在時刻(18時00分00秒)に合わせます。



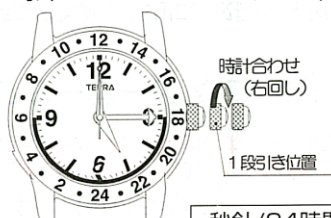
①りゆうずを2段引き出すと秒針が止まります。秒針を0秒の位置に停止させてください。

②りゆうずを回して24時間針と分針を18時00分に合わせます。

※このとき、時針も連動して動きますが、正しい時刻は表示していません。時針は次のステップで合わせます。

③時報に合わせてりゆうずをきちんともとの位置まで押し込んでください。

2.時針をニューヨークの現在時刻(午前5時00分00秒)に合わせます。



①りゆうずを1段引き位置にします。

②りゆうずを右回して時針を5時に合わせます。

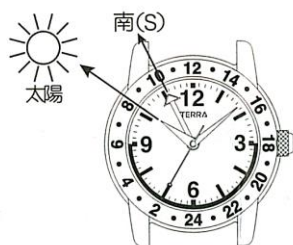
③りゆうずをきちんともとの位置まで押し込んでください。

※時針は正時の時に合わせると、より正確に合わせることができます。  
※正時以外の時に時針を合わせると正しい時刻より、若干時針の位置がずれることがありますのでご注意ください。

秒針/24時間針/分針の修正が必要でない場合は、時針のみ希望の時刻に合わせることができます。毎日時差が変化することを旅行するときなどに便利です。

## 簡易方位計として使用する場合

2つの時刻を同じ時間に合わせますと、簡易方位計として使用する事ができますので便利です。



### ●日本で使用する場合

①あらかじめ2つの時刻を、日本の時間に合わせてください。

図示は、24時間が10時8分35秒、時針が午前10時8分35秒を示しています

②時針を太陽の方角に向けます。

③24時間針が示す方向が南(S)になります。



### 警告

※次の場合は簡易方位計として使用できません。曇りや雨で太陽が見えないとき。日没後。夜間。

※あくまでも目安です。正確には方位計を使用してください。